

令和8年度ポータルサイトおよびSNSによるプロモーション推進業務に係る公募型プロポーザル  
質問内容・回答

	質問内容	回答
1	日本語サイトの移行ページ数は何ページありますか？ また、英語サイト・中国語サイトはそれと同一でよろしいでしょうか？	掲載施設数は127施設です。英語および繁体字ページについても、同じ掲載施設数があります。なお、モデルコースページおよび特集ページ等については、現行内容をそのまま移行するのではなく、構成や内容を整理したうえで、新規に作成していただくことを想定しています。現行ページの内容は十分に整理されているとは言いがたいため、分かりやすく適切な構成で再構築してください。シンプルな構成でも差し支えありません。 また、今回の移行において英語および繁体字ページを必ずしも作成する必要はありません。Google翻訳の活用も可とします。他言語対応については、令和9年度以降の展開も含めた提案を求める内容となっており、条件が複雑になりますので、詳細は仕様書をご確認ください。
2	より良い提案を行うため、このプロポーザルの期間中のみ、Googleアナリティクスへのログインを許可していただくことは可能でしょうか？もし、これが不可能な場合、追加提案等の金額算出の参考にするため、1年間の訪問者数と総ページビュー数を教えてください。	プロポーザル期間中におけるGoogleアナリティクスへのログイン許可は不可とします。なお、訪問者数および総ページビュー数については非公開としております。掲載施設数等の公開情報をもとにご提案ください。
3	構築期間中は現行の保守費を受託事業者が払うとのことですが、ページが公開されていないと、移行作業が行えません。現行のCMSから記事ページの内容すべて、情報抽出することは可能でしょうか？	掲載施設情報については、スプレッドシート形式で抽出しております。トップページおよび特集ページ等については抽出しておりませんが、現行内容をそのまま掲載することは想定しておりませんので、現在の内容を参考としつつ、新規に作成してください。
4	コンテンツの移行にあたり、現在サイトに使用されている画像や、日本語・英語・中国語繁体字のテキストはすべて使用可能（権利処理の新たな手続きも不要）という認識でよろしいでしょうか。	現在サイトに掲載している画像および各言語テキストについては、権利処理の新たな手続きを行うことなく使用可能です。
5	現行システム（ジャパン・トラベル様のCMS）のログイン権限をいただける想定でしょうか。また、テキストおよび画像は、弊社独自のプログラムを組んでデータ移行させることが可能なデータベースのかたちで管理されているでしょうか。	現行CMSのログイン権限は付与可能です。なお、文字情報を抽出したデータについては、スプレッドシート形式で整理しております。写真データについては、Googleドライブ上に保管しているものをご使用ください。
6	現行システム（ジャパン・トラベル様のCMS）によるコンテンツ管理やサイト運用における、具体的な課題点や改善ご要望があれば、参考までにご教示いただければ幸いです。	専門知識を有しない財団職員であっても、新規登録や修正等の操作を容易に行える仕様としたいと考えております。その他の課題については、本サイトを実際にご確認いただき、課題点の抽出も審査内容の一部とします。そのうえで、それらに対する具体的な解決策を提案内容に含めてください。
7	新CMSへの円滑な移行のため、現行CMSの具体的な仕様（カスタマイズの有無等）をご教示ください。また、現行CMSの運用において発生している具体的なエラーの内容や、課題・不満点などございましたら併せてご教示ください。	現行CMSは、ジャバントラベル社が独自に開発したシステムであることから、仕様の詳細については開示できません。また、現行サイトにおける課題の把握および整理については、提案者自らがサイトを確認のうえ抽出することとし、その内容も審査の対象とします。あわせて、抽出した課題に対する具体的な対応策を提案に盛り込んでください。
8	新たなCMSを選定するにあたり、特定の要件（オープンソースは不可、SaaS型に限定するなど）や、利用不可のシステム等の指定・制限事項はございますでしょうか。	CMS選定にあたり、特定の方式や製品の指定・制限はありませんが、信頼性の高いCMSを選定してください。原則として、当該CMSを使用している類似サイトの実績の提示を求めます。
9	CMSの移行にあたり、現在の保守・制作会社様からのデータ提供や技術的な連携・引き継ぎは、円滑に行える体制（協力を得られる前提）となっている想定でよろしいでしょうか。	文字情報はスプレッドシート形式、写真はGoogleドライブ上で管理しており、これらのデータは提供します。基本的には協力を得られる前提ですが、技術的な連携内容については、具体的な内容によります。
10	CMS移行時のSEO対策について、既存の検索順位を維持することは技術的に未知数な部分もございますが、貴財団として本リニューアルにおいてSEO順位の維持をどの程度重視（必須要件とするか等）されているかご教示ください。	令和8年度においては、SEO対策は重視する項目とはしていません。重視する項目については、審査基準をご参照ください。ただし、追加費用による優れた提案がある場合は、令和9年度以降の展開可能性として、独自提案に含めていただくことは可能です。
11	CMSの移理工数を算出するため、対象となる現行サイト（Visit SURUGA）の総ページ数（概算）をご教示ください。	掲載施設数は127施設です。なお、モデルコースページおよび特集ページについては、現行内容を整理のうえ、新規に作成することを想定しております。
12	現行の「Visit SURUGA」のサイトデザインは「お茶」を前面に押し出したコンセプトとお見受けいたしますが、本件のリニューアル（CMS移行に伴うデザイン調整）後も、このコンセプトは継続する想定でよろしいでしょうか。	テーマとして「お茶を楽しめる観光地」という方向性は維持したいと考えております。そのうえで、現在のように情報が錯綜し分かりづらい構成ではなく、テーマを軸としつつ、その他の観光コンテンツや施設についても魅力が伝わる、分かりやすい構成とすることを希望します。
13	本業務に含まれるSNS（Visit Suruga）の英語での情報発信に関して、ネイティブスピーカーによる直接執筆と、日本人執筆後のネイティブ翻訳（またはAI翻訳等）とで、貴財団として希望される制作フローや品質の要件はございますでしょうか。	仕様書に記載のとおり、英語話者から見て違和感のない自然な英語表現であることを必須とします。制作フロー（ネイティブによる直接執筆、日本人執筆後の翻訳、AI翻訳の活用等）については特段指定しませんが、不自然な機械翻訳のみの使用は不可とします。